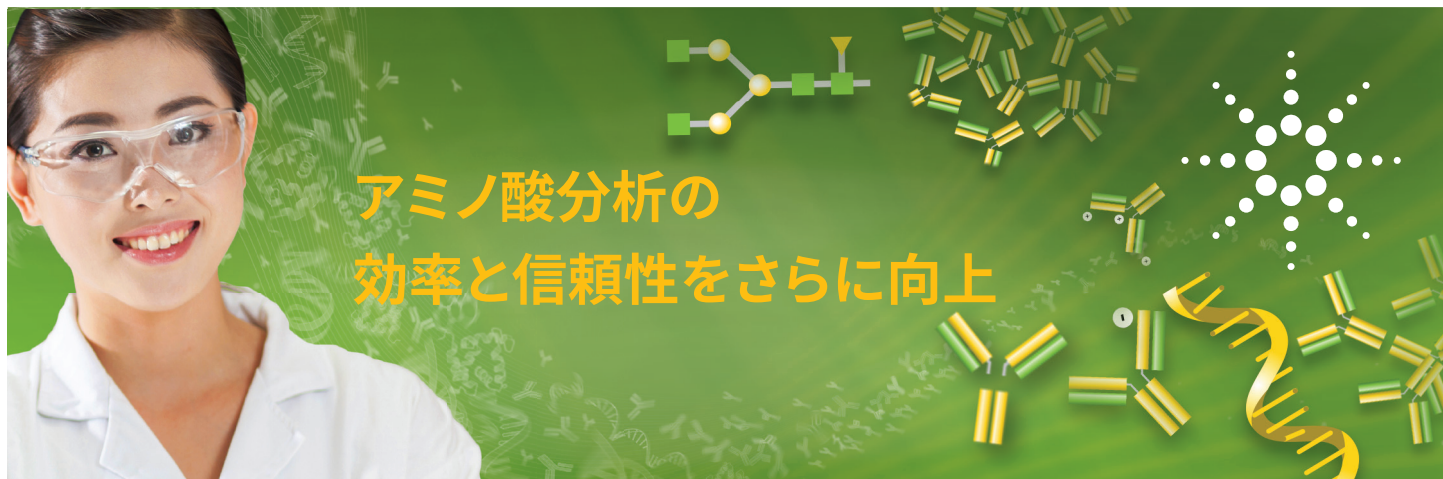




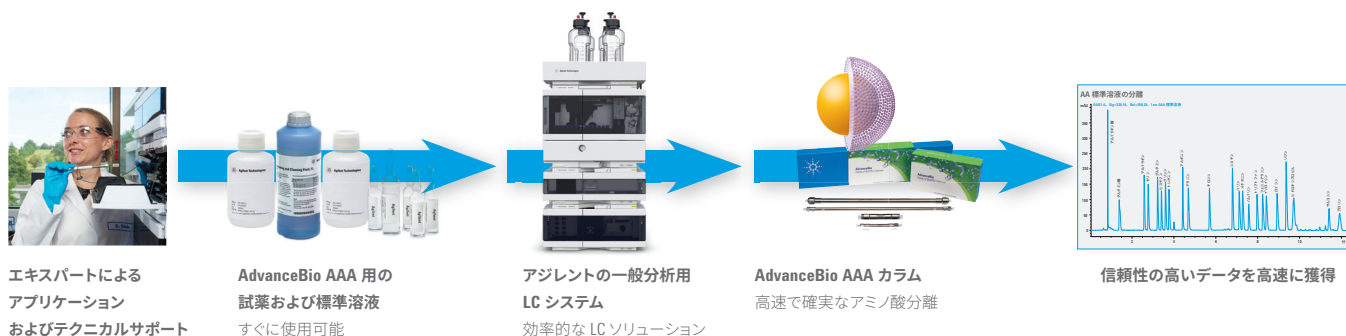
Agilent AdvanceBio AAA アミノ酸分析

生体サンプルからの高速かつ高感度で再現性の高いアミノ酸分離の実現

AdvanceBio AAA は、アジレントの最新のカラム技術と実証済みのプレカラム誘導体化法およびアプリケーションサポートを組み合わせたものです。AdvanceBio AAA は、Agilent InfinityLab LC シリーズ機器との併用により、アミノ酸分析の完全なソリューションを提供します。

- 品質と性能を保証するために、アミノ酸標準溶液でバッチテストされたカラム
- 簡単に注文できる便利な試薬および標準溶液キット
- アジレントの一般分析用 LC システムを用いた定評ある自動オンライン誘導体化

高速かつ高感度のアミノ酸分離を実現する AdvanceBio AAA ワークフロー

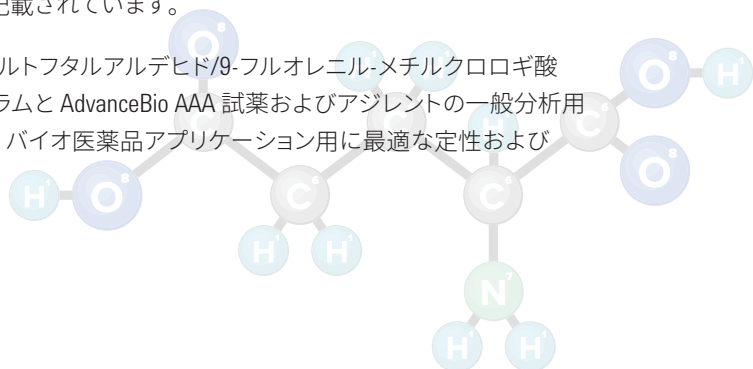


スピード、感度、長期に渡る信頼性

ADVANCEBIO AAA アミノ酸分析の利点

AdvanceBio AAA カラム、アジレントの一般分析用 LC システム、AdvanceBio 試薬および標準溶液を用いて実証されたアジレントの
プロトコルにより、高速かつ優れた感度および再現性で生体サンプルやタンパク質加水分解物からアミノ酸を分離できます。
プロトコルの詳細は、アジレントの参考文献 **5991-7694EN** (英語) に記載されています。

この AdvanceBio AAA メソッドは、アミノ酸誘導体化用の実証されたオルトフタルアルデヒド/9-フルオレニル-メチルクロロギ酸
エステル (OPA/FMOC) 試薬をベースとしています。AdvanceBio AAA カラムと AdvanceBio AAA 試薬およびアジレントの一般分析用
LC 機器を用いたオンライン自動誘導体化を組み合わせることにより、バイオ医薬品アプリケーション用に最適な定性および
定量アミノ酸分析メソッドを実現しています。



AdvanceBio AAA カラムの利点

高 pH 移動相での高い分離能

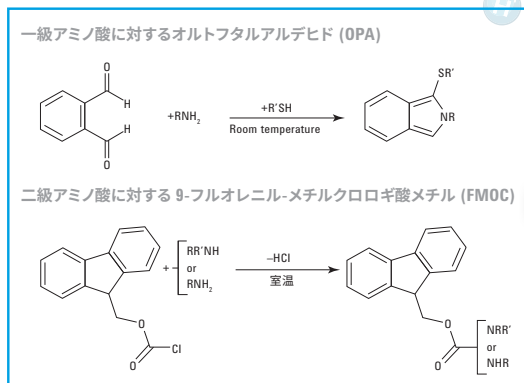
AdvanceBio AAA カラムの粒子は、アジレントの革新的な 2.7 μm 表面多孔質 Poroshell 技術
をベースとし、高 pH 移動相に耐性のある独自の技術を使用して化学修飾されています。
また、エンドキャップ処理された C18 結合相を持ち、アミノ酸分析のための優れた
選択性を実現します。AdvanceBio AAA カラムで次の利点を得ることができます。

- **より信頼性の高い結果:** Poroshell の効率的な粒子形態により高分離能分離を実現
- **コストの削減:** 高 pH に対して優れた耐性を持つ堅牢な化学修飾シリカにより
カラムを長寿化
- **信頼性:** アミノ酸標準を用いたパッチテストにより品質と性能を実現
- **柔軟性の向上:** 直径 2.7 μm の粒子を採用し、HPLC および UHPLC システムにも対応

アジレントの一般分析用 LC 注入システム

OPA および FMOC を用いた
オンライン誘導体化

化学的誘導体化の手順は、
アジレントのオートサンプラの
インジェクタプログラミング機能
を使用して完全に自動化できます。



試薬の自動添加

- 精度が向上
- 手動プロセスが不要

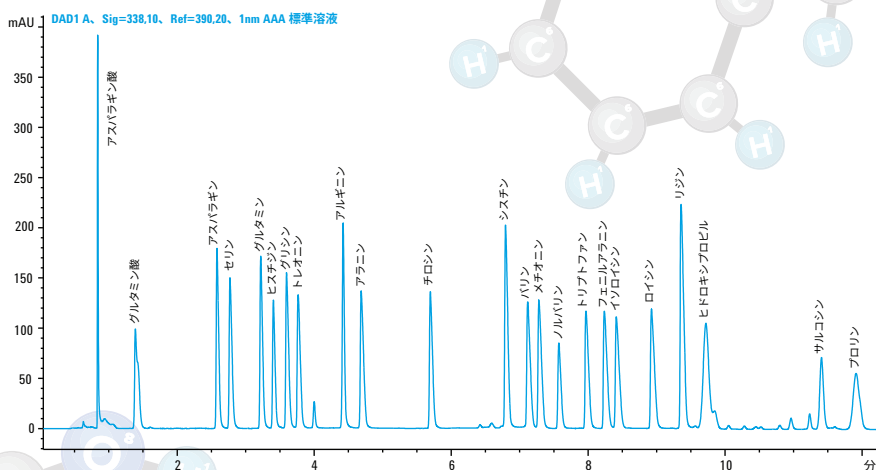


AdvanceBio AAA 試薬および 標準溶液の利点

AdvanceBio AAA カラムを用いて
高性能を得るために最適化

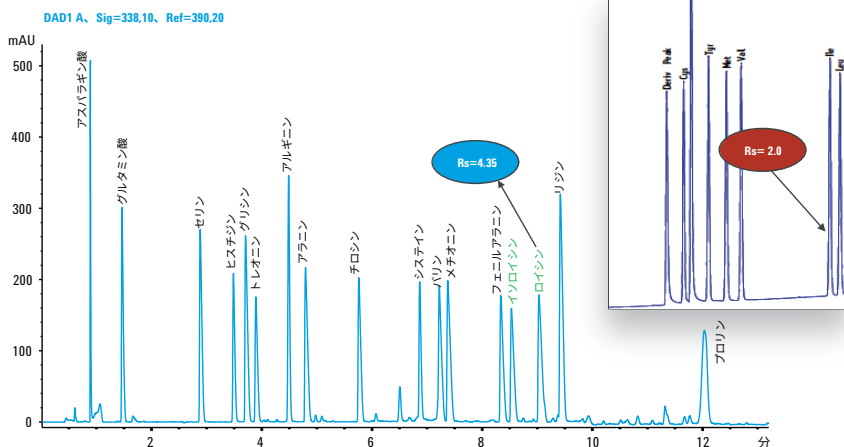
- 20 分以内に結果を得るための
高速で完全なメソッド
- 一般的なシリカベースのカラムより
も最大 2 倍のカラム寿命
- 規制要件よりも優れた分離能を
実現する高い効率

アミノ酸標準溶液の分離



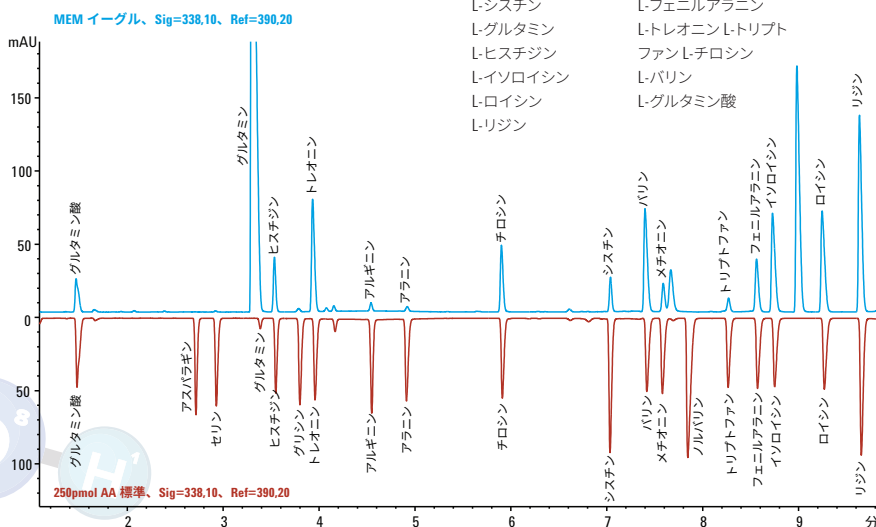
Agilent AdvanceBio AAA 4.6 x 100 mm, 2.7 μ m カラムでアミノ酸メソッドが使用されています。

タンパク質加水分解物標準溶液のアミノ酸分析



イソロイシンおよびロイシンのベースライン分離能 ($R_s = 4.35$) はこれらの成分の規制要件に適合し、他社のカラムよりも飛躍的に優れています。

細胞培地のアミノ酸分析



MEM 培地 (青色の波形) とアミノ酸標準溶液 (赤色の波形) の重ね表示によるアミノ酸分析。細胞培地のアミノ酸含有量が理論上の組成と正確に適合しています。

Agilent AdvanceBio AAA は、Agilent AdvanceBio ファミリーのカラムです。
生体分子の特性解析に特化した革新的なソリューションとして設計されました。

製品情報



AdvanceBio AAA カラム

結合相	内径 (mm)	粒子径 (μm)	長さ (mm)	ポア サイズ	上限 温度	pH 範囲	エンド キャップ処理	部品番号
C18	3.0	2.7	100	100 Å	65 °C	3.0-11.0	ダブル	695975-322
C18	4.6	2.7	100	100 Å	65 °C	3.0-11.0	ダブル	655950-802
C18	3.0	2.7	5	100 Å	65 °C	3.0-11.0	ダブル	823750-946 (3 個、ガード)
C18	4.6	2.7	5	100 Å	65 °C	3.0-11.0	ダブル	820750-931 (3 個、ガード)

AdvanceBio AAA 試薬および標準溶液

すぐに使用できる試薬と標準溶液を 1 つの部品番号で簡単にご注文いただけます。

説明	部品番号
AdvanceBio アミノ酸分析試薬および標準溶液のキット	5190-9426
キットの内容 (単品での注文も可能)	
緩衝液、ホウ酸、100 mL	5061-3339
FMOC 試薬、10 アンプル、各 1 mL、AAA 用	5061-3337
OPA 試薬、10 mg/mL、6 アンプル、各 1 mL	5061-3335
ジチオジプロピオン酸 (DTDPA)、5g	5062-2479
アミノ酸標準溶液、1 nmol、10 個	5061-3330
アミノ酸標準溶液、250 pmol、10 個	5061-3331
アミノ酸標準溶液、100 pmol、10 個	5061-3332
アミノ酸標準溶液、25 pmol、10 個	5061-3333
アミノ酸標準溶液、10 pmol、10 個	5061-3334
アミノ酸補助キット、各 1 g	5062-2478

技術資料: アミノ酸分析を完全に理解するために

技術資料 (英語) の内容:

- アミノ酸に関するアプリケーションノート
- 定評あるアジレントのアミノ酸に関するハウツーガイド
- 自動化されたアミノ酸分析の技術ポスター

ご請求はこちら:
www.agilent.com/chem/advancebioaaa

ホームページ
www.agilent.com/chem/jp
カスタマコンタクトセンタ
0120-477-111
email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、
医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は
予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2018
Printed in Japan, April 1, 2018 (based on March 6, 2017 version)
5991-7696JAJP